

一般

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名		廃棄物処分場管理運営事業			事業コード	0293
担当課等	所属名	環境部 リサイクルセンター		担当係名		
	課長名	環境部 リサイクルセンター	担当者名	環境部 リサイクルセンター	電話番号	685-2151

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	環境との共生	コード 6	施策	生活環境の保全	コード 1
	基本事業	環境衛生の確保	コード 1	関連予算 費目名	一般会計 4款 2項 3目 廃棄物処分場管理運営事業 (002-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度			⇒(開始年度 53年度～)		
事務事業の概要	不燃・粗大ごみを破碎して可燃物・不燃物・磁性物に分別処理を行う。可燃物はクリーンセンターへ搬入して焼却、不燃物は埋立処分し、磁性物は有価物として売却し再利用する。また、埋立地より排出される浸出水の処理を行う。					
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第8条の3及び同施行規則第4条の5による。					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
前最終処分場の使用完了に伴い、昭和52年に最終処分場、昭和54年から粗大ごみ処理を供用開始し、同時に不燃・可燃・磁性物の分別を行った。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
施設の老朽化に伴い、再整備の要望がある。また、浸出水処理施設の処理水の放流について、地元住民より「盛岡市廃棄物処分場の稼働に係る環境保全に関する協定書」の協定値の遵守や、汚水の流入防止について要望が出ている。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどうか。今後の見通しはどうか						
ごみの多様化が進んでいる中、最終処分場の延命化を図る目的からも適正な排出分別処理が必要となる。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 一般廃棄物(不燃ごみ・粗大ごみ・焼却残灰等)搬入量	単位	t
			B.	単位	
			C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 一般廃棄物(不燃ごみ・粗大ごみ)処理量	単位	t
			B. アルミ、磁性物等の有価物搬出量	単位	t
			C. 施設稼働時間	単位	時間
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 一般廃棄物(不燃ごみ・粗大ごみ・焼却残灰等)埋立処理量	単位	t
			【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input checked="" type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】		
			B.	単位	
	【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】				
	C.	単位			
	【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】				
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	焼却処理施設での年間処理量(単位:t) 資源ごみ処理施設での年間処理量(単位:t) 粗大ごみ処理施設での年間処理量(単位:t) 生活公害に関する苦情件数(単位:件) 市営墓園利用率(市営墓園使用区画数/市営墓園墓地数)(単位:%)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	一般廃棄物(不燃ごみ・粗大ごみ・焼却残灰等)搬入量	t	18,422	18144	18144	17192	17192	17192	26年度
対象 指標B									年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	一般廃棄物(不燃ごみ・粗大ごみ)処理量	t	7,143	7175	7175	6978	6978	6978	26年度
活動 指標B	アルミ、磁性物等の有価物搬出量	t	1,229	1179	1179	1114	1114	1114	26年度
活動 指標C	施設稼働時間	時間	725	725	725	671	671	671	26年度
成果 指標A	一般廃棄物(不燃ごみ・粗大ごみ・焼却残灰等)埋立処理量	t	13,881	12702	12702	11792	11792	11792	26年度
成果 指標B									年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	32,679	37,540	36,101	52,151	72,587	36,101	*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円					9,609		*****
	⑥地方債	千円					15,900		*****
	⑦一般財源	千円	-5,052	6,660	2,956	23,412	17,067	7,539	*****
	⑧その他(廃棄物処理手数料)	千円	37,731	30,880	33,145	28,739	30,011	28,562	*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	32,679	37,540	36,101	52,151	72,587	36,101	*****
	延べ業務時間数	時間	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	68,000	68,000	68,000	68,000	68,000	68,000	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	100,679	105,540	104,101	120,151	140,587	104,101	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 一般廃棄物の破碎処理を経て、不燃・可燃物等に分別し適正な処理を行っている。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	理由: ↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input checked="" type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 現状で妥当である	理由: ↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: ↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> その他
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 向上余地がない	理由: 施設や機器の老朽化が著しく、現在の予算では向上は難しい。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 市民の生活環境の保全、公衆衛生など環境衛生全般に重大な影響を及ぼす。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 類似事業がある <input type="radio"/> 類似事業がない	事業名: 盛岡・紫波地区環境施設組合, 岩手・玉山環境組合 ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> できない 理由: この種の事業は、地方公共団体に処理責務があるものの、市と一部事務組合では管理形態が異なることから、当面は現状のままと考える。将来的には、統廃合や連携は不可能ではないと思われる。
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 施設の設定備機器や作業車両の老朽化により、機器更新や修理が不可欠となっており、経費の削減はできないものである。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 搬入ごみの検査・破碎分別・残渣の埋立と一連の作業内容の遂行には、現在の員数と時間が必要であり削減はできない。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 処理区域全ての市民を対象として、廃棄物を受入れており公平・公正である。
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 受益者負担は、廃棄物手数料により一部実施しているが、全てにおいて有料化問題は、関係各課で共通する懸案事項である。

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1, 代替案その2とすること 施設や設備機器の交換修繕を計画的に行い、適正な施設の維持管理に努める。</p> <p>②改革, 改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか? それをどう克服していきますか? (関連部門や全庁的な調整の必要性, トップへの要望も含む) 廃棄物処理施設整備計画の策定を進めるとともに、施設の更新を図るべきである。</p>
---------	---

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 見直し余地あり : ② 有効性 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 見直し余地あり : ③ 効率性 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 見直し余地あり : ④ 公平性 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 見直し余地あり :</p>	(2)全体総括(振り返り, 反省点)		
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;"> <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 ↓ </td> <td> <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 </td> </tr> </table> <p>時期: 年度から</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>方向付けの理由と改革改善の内容</p>		<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 ↓	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携
<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 ↓	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携			